

# 篠竹の処理



さあ！ やるぞ！



袴の合わせ目にヘラ先を入れて



クルリッと剥きます



袴が取れました



ヘラを使って、勢いよく節の出っ張りを削り落とします



# 篠竹の処理



7 節がきれいになりました



8 虫の穴を見つけました



9 節を切ってみるとお隣もダメ！



10 今年は、こんなにありました



11 結構、袴が取れました



12 まず、第一段階が終了！

# 篠竹の処理



次に、ホースを準備して、.



クレンザーをお皿にたっぷり出し、布やすり等に浸み込ませます



ゴシゴシ汚れを落とし、たっぷりとクレンザーを塗りつけます

クレンザーのアルカリが、表面の油を取り除いて乾き易くし、日光に当てると「油抜き」をしたのと同じように、真っ白に仕上がります。

例年、3月頃迄の、我が家の風物詩が完成しました。

風で倒れないように、てっぺんをひもで縛っておきましょう。

今年は、虫食いのおかげで、小さな竹組みが出来ました。

